



修復前 before restoration

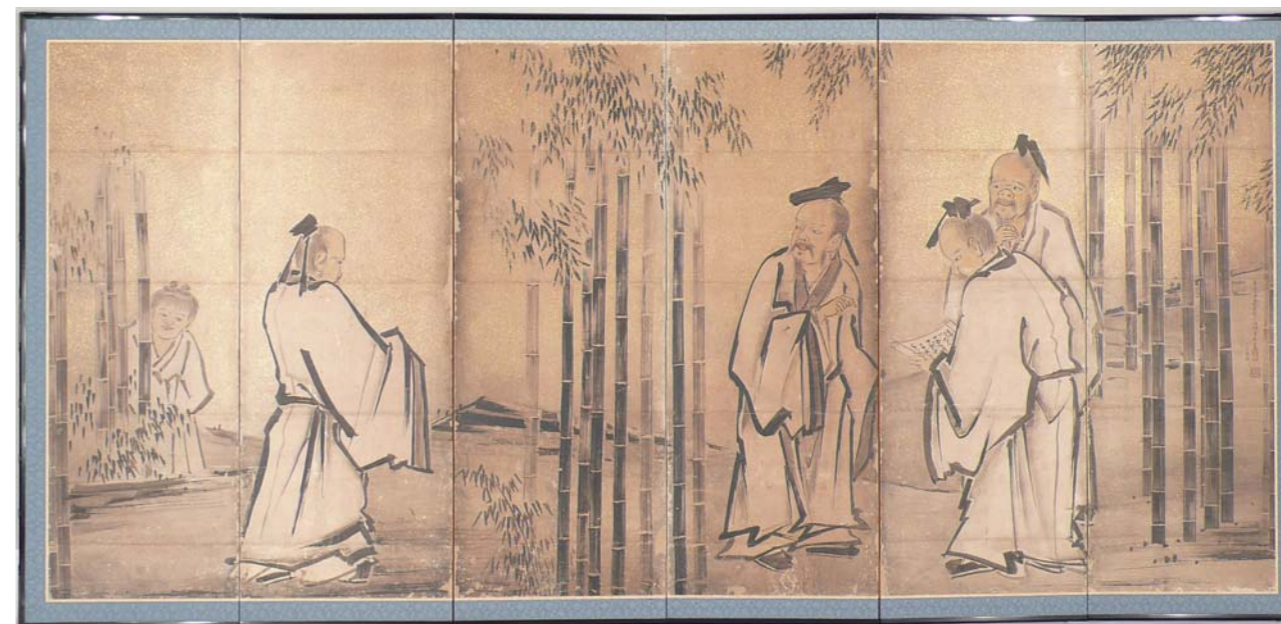


修復後 after restoration

(左隻)



修復前 before restoration



修復後 after restoration

(右隻)

長谷川等伯筆「竹林七賢図屏風」  
Seven Sages in a Bamboo Grove By Hasegawa Tohaku

紙本墨画淡彩 六曲一双  
各縦 156.0 cm 横 346.0 cm  
桃山時代 1607年  
両足院 京都

Pair of six-fold screen, Ink and light color on paper  
Each 156.0 cm × 346.0 cm  
Momoyama period, dated 1607  
Ryosoku-in Temple, Kyoto

京都の建仁寺山内両足院所蔵の竹林七賢図屏風は、日本の桃山時代を代表する画家、長谷川等伯（1539～1610）が慶長12年（1607）69歳の時の作品で、その晩年の基準作として広く一般に知られている。

本紙・表装とも破損が著しく、修復は、解体して本紙を取り外し、適宜、補修・補強した後、新調した表装部分と貼り合わせて、新たに六曲一双の屏風に仕上げた。